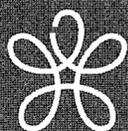


生駒経済論叢

第11巻 第2号

〈論文〉

- 離島地域における航路事業運営への住民参加意識の分析
新井 圭太 1
- ソートン・ワイルダーの
 「ブリーカー・ストリートのための劇」論
 ——円形劇場でワイルダーが目指したこと——
井上 治 13
- The Utilization of an Ethnic Business Cluster-Zone
 as a Tourism Resource:
 A Case Study of Oizumi, Gunma Prefecture
Hiromi Kataoka 29
- 借り手企業の情報は誰に引き継がれているのか？
 ——メガバンクの所有構造とデータの構築について——
相馬 利行 45
- 医療支出に対する課税について
鈴木 善充 65
- Leadership Styles in Japan
Paul Leeming 87
- カナダ平衡交付金の頑健な制度項目と固有の揺らぎ特性
 ——50年間の簡素な算定方式による総額安定化への挑戦——
中井 英雄・齊藤 慎 101
- Assessment of Self Efficacy in an EFL Context
Lance Burrows 155



近畿大学経済学会

2013年11月

Ikoma Journal of Economics

Vol. 11 No. 2

〈Articles〉

- Empirical Study on Resident's Attitudes
and Acceptability to Sea Routes at Remote Islands
.....Keita ARAI 1
- On Thornton Wilder's "Plays for Bleecker Street":
What Wilder Intended to Express
at the Arena TheatreOsamu INOUE 13
- The Utilization of an Ethnic Business Cluster-Zone
as a Tourism Resource:
A Case Study of Oizumi, Gunma Prefecture
.....Hiromi Kataoka 29
- Who Shares Information of Borrowers?
—Ownership Structure of Large-Scale Bank
and Construction of a Database—Toshiyuki Souma 45
- On the Taxation to Expenditure to
Social Medical Care in JapanYoshimitsu Suzuki 65
- Leadership Styles in JapanPaul Leeming 87
- Sable Systems and Institutional Change
of Equalization Payments in Canada
from 1957-58 to 2012-13Hideo Nakai · Shin Saito 101
- Assessment of Self Efficacy in an EFL Context
.....Lance Burrows 155

The Society of Economics
Kinki University
Higashi-Osaka, Japan

November, 2013

執筆者紹介(掲載順)

新井圭太……………近畿大学経済学部准教授
井上治……………近畿大学経済学部准教授
片岡博美……………近畿大学経済学部准教授
相馬利行……………近畿大学経済学部准教授
鈴木善充……………近畿大学世界経済研究所講師
Paul Leeming……………近畿大学経済学部講師
中井英雄……………近畿大学経済学部教授
齊藤 慎……………大阪学院大学経済学部教授
Lance Burrows……………近畿大学経済学部准教授

生駒経済論叢 第11巻第2号(通巻第32号)

2013年11月26日印刷

2013年11月30日発行

編集 近畿大学経済学会

発行人 三田村賢一

発行所 東大阪市小若江3丁目4番1号

近畿大学経済学会

郵便番号 577-8502 電話番号 (06)4307-3043(事務部)

印刷所 近畿大学 管理部 用度課 (出版印刷)



近畿大学
KINKI UNIVERSITY

経済学会規約

- 第1条 本学会は近畿大学経済学会と称する。
- 第2条 本学会の事務所は本学経済学部資料室内におく。
- 第3条 本学会は学術の発展に寄与し、会員の研究・教育の振興を図ることを目的とする。
- 第4条 本学会は本学経済学部及び大学院経済学研究科の専任の教授、准教授、講師、及び特任教員を以って組織する。
- 第5条 本学会は次の事業を行う。
1. 機関誌『生駒経済論叢』（年2回）の刊行。
 2. 研究会ならびに講演会等の開催。
 3. 他学部交流事業として、他学部教員の研究成果の機関誌への掲載。
 4. その他本学会の目的達成に必要とする事項。
- 第6条 本学会の刊行物は無償又は有償にて配布する。
- 第7条 本学会には次の委員をおく。
1. 委員長1名
 2. 編集委員若干名
- 第8条 1. 委員長は経済学部長とし、本会を代表し会員中より委員を委嘱する。
2. 委員の任期は1カ年とする。
- 第9条 本学会の年度は4月1日より翌年3月31日迄とし、本学会の運営に必要な経費は経済学部運営費の内より支弁する。
- 第10条 『生駒経済論叢』に掲載された作品から発生する権利（著作権）は、「経済学会」に属するものとする。ただし、『生駒経済論叢』に著作を投稿する執筆者は、冊子体以外の形でその著作が公開されることを承諾する。なお、執筆者がみずから執筆した著作を他の書誌に転載するにあたっては、原則として許可するが、別途経済学会に申し出て許可を得ること。
- 第11条 投稿原稿は、ワープロ打ち完成原稿とともに電子ファイル原稿も提出すること。

附 則

- この規約は、平成15年4月1日より施行する。
- この規約の改正は、平成17年10月1日から施行する。
- この規約の改正は、平成19年4月1日から施行する。
- この規約の改正は、平成22年7月21日から施行する。
- この規約の改正は、平成25年7月17日から施行する。

前号目次〔第11巻 第1号（通巻第31号）〕 2013年8月31日発行

—論 文—

中部圏構想の断章と高速自動車道の建設……………武知 京三

下級財を含む場合の乗法分離型効用関数の特性と効用の変化率……………藤本 正樹

労働者であること。出身地が外国であること。そして生活者であること。
——「エスニック・ビジネス」から「多文化共生」を考える—— ……片岡 博美

国際貿易と中国の都市・農村間の格差 ……………吳 喆人

迷惑施設建設において何が住民を反対運動に走らせるのか？
——仮想的アンケート調査に基づく計量分析——
……………宇山 満・吉野 章・北野 慎一

前号目次〔第11巻 第1号（通巻第31号）〕 2013年8月31日発行

—Articles—

The Brief Outline of the Chubu Region Scheme and the
Construction of Automobile Expressway.....Kyozo Takechi

The Characteristics of Multiplicative-Separable Utility Functions
and the Rate of Change in Utility in the Case of Inferior
and Superior GoodsMasaki Fujimoto

Being Workers, Being from Another Country, and Being
Ordinary People: Considering “Multicultural Coexistence” from an
“Ethnic Business” perspectiveHiromi Kataoka

International Trade and Urban-Rural Disparity in ChinaZheren Wu

What Drives Residents to Protest against the Construction of a NIMBY
Facility? Quantitative Analysis Based on a Virtual Survey
.....Mitsuru Uyama • Akira Yoshino • Shinichi Kitano